発表番号

発表タイトル

○講演者氏名a・共同研究者氏名a・共同研究者氏名b

東北大学大学院理学研究科化学専攻a

○○大学○○大学院○○研究科○○専攻 b

この講演概要（例）はWordを用いて作成しています[1]。この例ではタイトルを14ポイントのゴシック体，所属・氏名は12ポイントのゴシック体，本文は12ポイントの明朝体を用いています[2]。ただし，使用するフォント，文字ポイント，および行間の最終的な判断は著者にお任せします。講演概要を作成する際，どのソフトを使用しても構いませんが，以下の諸注意に従って作成してください。本原稿はWEB上で公開されます。

1. A4サイズ1ページで作成してください（1ファイルは2 MB以下）。
2. 余白は上下30 mm, 左右20 mmとして下さい。
3. 提出する際はPDF形式に変換し，ファイル名は「(研究科)\_(専攻)\_(講演者氏名)」（例：「理学研究科\_●●専攻\_東北太郎」）とした上でお送り下さい。

適宜図表等（カラー可）を用いて記述して下さい。1ページに収まるのであれば，図表の大きさや位置については著者にお任せします。本原稿では，研究の背景・目的・波及効果等を明確にした上で，厳選した研究成果について述べて下さい。

専門用語の説明

* 専門用語1：説明（必要が無ければこのセクションは無くても構いません。）
* 専門用語2：説明

参考文献

[1] 文献にアクセスできるだけの情報があれば，どのような形式でも構いません。

[2] 文献2